

防 災

・避難所訓練の展開を

この間行われている避難所訓練の実施計画をたて、区内全避難所での実施をめざしたらどうか。具体的に避難所を想像してみることが大切だと思う。

区：避難所訓練の実施を各町会に呼び掛けていくが、避難しないですむ施策展開に取り組む。
せの：いざという時に、自分がどう行動するか、いろいろ考えることから、自分なりの対策が始まる。啓発に努めてほしい。私の質問のあと、避難訓練の体育館では、いかに大変であったかの経験が話題になった。訓練を実施してどうだったかの報告ももっと広報した方がいいようだ。訓練の経験を区民が共有することが必要ではないだろうか。



・最近ペットを飼う人が増えているが、発災した時の対策は？

区：獣医師会に協力を求めてゲージを用意している。
せの：飼い主が責任を持って準備ができるよう、注意喚起が必要だと思う。



・先日、隅田川の堤防は豪雨で決壊の可能性があるが、地下鉄町屋駅から水が地下鉄に流れ込むという想定がテレビで放映されていたが、区の見解と対策は？

区：民間マンションなどと提携を結ぶことを検討している。
せの：テレビでは江戸川区の取り組みが紹介されていた。荒川区の取り組みの広報もお願いしたい。

こどもの貧困

不登校の原因に貧困がからんでいる場合もある。

スクールソーシャルワーカーの取り組みは？
教育委員会と保護課の連携は行われているか？

区：4月からの配置だが、家庭訪問を含めた支援に取り組み始めている。連携は今後の課題である。



板橋区のケースワーカーの報告では

生活保護や低所得世帯で、不登校が多く、全日制高校への進学率が低い

塾利用も一般家庭全体 71.6% に対し、生活保護家庭 23.7% と格差がある

という。板橋区では、保護課で高校進学支援プログラムや不登校支援プログラムに取り組んでいる。荒川区も教育委員会と福祉部が連携して、貧困の連鎖を断ち切るべきではないだろうか。

文化振興

来年4月から、荒川遊園を区の直営（子育て支援部）にして、今まで遊園を受託していたACC（荒川地域振興公社）は今後、文化振興に特化したいという。区民参加型の文化振興に取り組んでほしいが、区内では、音楽の練習場所も、作品の展示場も不足している。ACCが場所の確保と情報提供に尽力してほしい。

区政 あれこれ

- ふれあい館（区内20館）建設すすむ
南千住ふれあい館：南千住6丁目 南千住保育園跡地
町屋ふれあい館：町屋1丁目 町屋ひろば館南側工場跡地
尾久ふれあい館：尾久2丁目 尾久ひろば館の建て替え
- 公園整備すすむ 東尾久5丁目防災広場 熊の前南児童遊園
- 認証保育所を誘致
旧南千住五丁目ひろば館を改修、学校法人が来年2月開設

